

失われた古里に耳を澄ます

「お話と篠笛コンサート」

3・11から9年。私たちはあの未曾有の体験を未来に向け、どう活かしているのか？福島県浪江町から横浜市内に避難してきた伊藤まりさん。いまでは防災士の資格も取り、地域の市民活動の代表もしている伊藤さんは、震災以降、放射能を逃れるため古里を離れ、6箇所もの避難場所を転々とされてきました。3・11が人の暮らしから奪ったものはなんだったのか：お話をじっくりとお聞きします。

後半は、震災後、津波で流された祭り笛復活に尽力した、太鼓芸能集団「鼓童」出身の村山二郎さんの篠笛コンサート。コトバとオトに耳を澄まし、古里とは何かを、それぞれに想う集いを作ります。



2020
4/26 (日)

開場 13:30 開演 14:00 終演 16:00

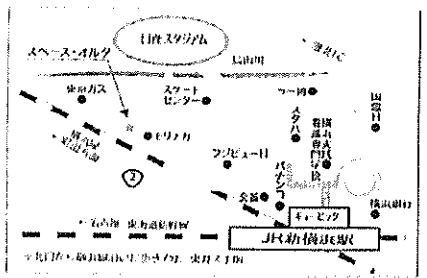
お話：伊藤 まり
(元浪江町在住、WE21 ジャパン青葉代表)

篠笛：村山 二郎
(篠笛奏者、「日本の祭笛・太鼓名曲集」他著)

ピアノ：栃内 まゆみ
(福島支援CD「川に沿って歩く唄」を作词・作曲/制作)



会場 ● SPACE ALTA



参加費：当日 2,300 円、前売り・予約 2,000 円
(大学生以下 1,000 円、避難者 1,000 円)

主催：藤井ようことフクシマ応援隊
予約/問合せ：080-2269-2400

共催・会場：スペース・オルタ
〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-8-4 オルタナティブ生活館 B1
TEL & FAX での予約可・045-477-6340